

# **PoliPoli Govを用いた意見募集の結果 報告書**

**令和4年4月  
経済産業政策局**

# 部会後のオンラインプラットフォーム活用について

## 包摂インクルージョンに向けたオンライン共創プラットフォームの活用

今回のテーマは包摂インクルージョン。PoliPoli Govは多くのユーザーから多様な意見を集める場所として機能し、部会での意見の検討をスムーズなものとするのが期待される。



## 2022/04/12 ~ 2022/04/17の期間で募集したテーマ

意見募集期間: 2022/04/12 ~ 2022/04/17



総意見数: 101件

支援制度の拡充に関する言及が多く見られた



総意見数: 40件

労働力・人材育成に関する言及が多く見られた



総意見数: 76件

行政における変革に関する言及が多く見られた



総意見数: 87件

エネルギー・環境投資に関する言及が多く見られた

過去の部会のテーマを参考に4つの意見募集を行った。「スタートアップベンチャーの成長支援にどんなことを期待しますか？」というテーマで多くの意見が集まった。どのテーマでも、20代の意見の割合が多かった。

# 国民からの意見募集①

## 主なご意見



**スタートアップ**  
**ベンチャー**の  
成長支援にどんなことを  
期待しますか？

PoliPoli Gov

※20代のユーザーからの意見を紹介。

失敗した時のリスクが最も大きいと思います。社会人になってから踏み出すには失敗した時の再就職先や再度のチャレンジへの見通しがある程度見えている状況でないと、起業する人を限定してしまうのではないかと思います。

スタートアップを創業したのですが、支援制度があるのかどうか自体を認知していないので、もしあるのであればそれを認知しやすい体制にしていきたいです。

若手の創業者に対する補助金制度の充実、海外投資家・起業家との接点作り、をして欲しいです。

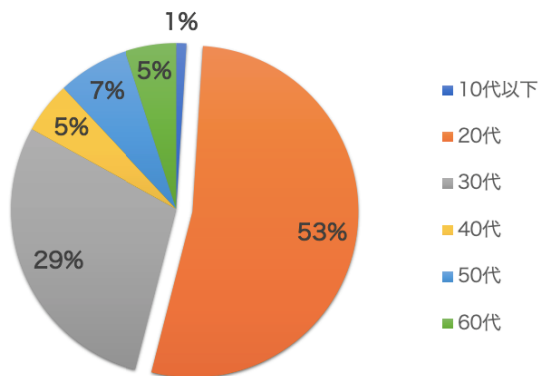
行政が積極的にスタートアップの商品、サービスを利用すること。支援事業者に出すお金があるなら直接スタートアップに発注した方がいい。スタートアップ支援に一番必要なのは最初に使ってくれるお客さんと売り上げを作ることだと思います。

日本では、以前から、官庁や大企業に所属して、安定的に働くことを目指す人が多いのではないかと思います。優秀な人でも、あえてリスクや不利益をとるかもしれないような選択肢をとる人はどうしても少なくなってしまうと思います。そのような考え方を無理に変えようとするよりも、そのような考え方のなかで、可能な限り、イノベーションを生むような施策を推し進める考え方も良いのではないかと思います。たとえば、既存の大企業内で、新たなビジネスの創造や技術の革新に貢献する取り組み（社内起業の取り組みや他分野への応用、新技術の研究など）を促進するといった考え方もありうるのではないかと思います。

意見募集期間: 2022/04/12 ~ 2022/04/17

総意見数: 101件

年代別コメント割合



ポイント: 支援制度に関する言及が多く見られた

主な御意見の全文及びその他の御意見は、PoliPoli Gov (β版) をご覧ください。 <https://polipoli-gov.com/issues/EJP43cYBSdR086REQLeJ>

## 国民からの意見募集②

### 2050年の日本経済を

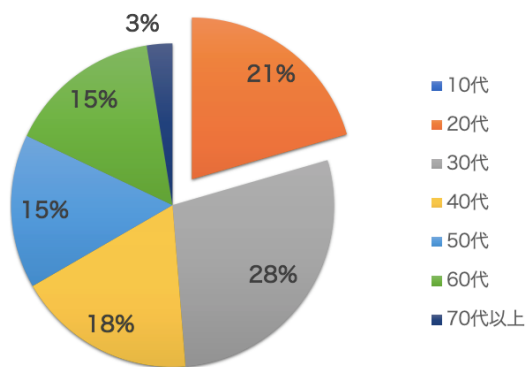
支える各産業界に  
どんな姿を  
期待しますか？



意見募集期間: 2022/04/12 ~ 2022/04/17

総意見数: 40件

年代別コメント割合



ポイント: 労働力・人材育成に関する言及が多く見られた

## 主なご意見

※20代のユーザーからの意見を紹介。

保育現場で働く友人から、事務作業のアナログさに逼迫されていることを聞きました。現状を変えたいものの、DXのノウハウが組織にないから今の運用から抜け出せない... という課題感は、ボトムアップで解消するのは難しいと思います。行政からトップダウンで改革を推進できるような形をとれると良いと考えます。

web3.0など、国内の規制によってグローバルな取り組みに遅れをとるようなことがあっては困ります。2050年には、新しい事柄に対して検討の上規制を緩和していく形ではなく、まず試した上で徐々に規制をかけていく政治プロセスに変化してほしいです。

生産年齢人口が減っていることから、生産部門の効率化として、デジタル化や生産のオートメーションを押し進めていくことが必要と考えます。商品としてどのように高い付加価値をつけるのかといった観点から、マーケティングや新製品の開発、生産性向上の取り組みに、各企業が集中して取り組む姿を期待しています。

バイオマス発電の原材料を海外から調達する場合、その原材料が生み出された場所の状況把握がしっかりできていないと本質的なカーボンニュートラルができていないことになる。これらのカーボン・オフセット化したものは行政側でいつのタイミングでどの手法で、どれだけクレジット化されたかを把握すべきであるし、それらをデジタル地図のようなもので可視化・公開すべきと考える

## 国民からの意見募集③

## 主なご意見

※20代のユーザーからの意見を紹介。

圧倒的に**出産・育児支援**。シュリンクが目に見えている資本・人材市場の国際的な魅力度は低く、投資も人材流入もしづらい。自身も現在二十代後半ですが、現状では二人以上の養育は厳しく感じています。

**企業の人材に対しての、ビジネス実務や専門的な知識の教育**が必要だと考えます。学校での教育だけでは、ビジネス実務やビジネスで使う専門的な知識の習得は足りていないと思います。いわゆる社会人のリカレント教育という取り組みの推進が好ましい。

コロナで萎縮した企業の新規投資や、内部留保確保への動きから一刻も早く転換させ、**他に先駆けて未来を見据えた事業を展開していくこと**。特に日本は政府からの補助金が多すぎるあまりそれに頼り、民間からの資金の流れを阻害している可能性すらある。それで維持できている産業は持続可能ではない。

**NEDO、JETROに対して、霞が関の官僚からの政策を待たない、より独立した権限・行動範囲を託すべき**。霞が関官僚の下に置かれてしまう状況では、企業側の課題に寄り添い、かつ現場の課題に対してスピード感をもった役務範囲を超えた支援ができない。そのため、企業側からは魅力的でなくなる。

**より少ない労働力を生産性の高い仕事に集中させるためにも、行政手続き等のDX、簡略化が必要だ**と思います。地方自治体の仕組みから、税金に関する手続きなど、多くが省庁・部署ごとに異なっていると思います。多くの市民にはそのような区分けはわかりづらいです。

# 日本経済の変革 **ダイナミズム** の

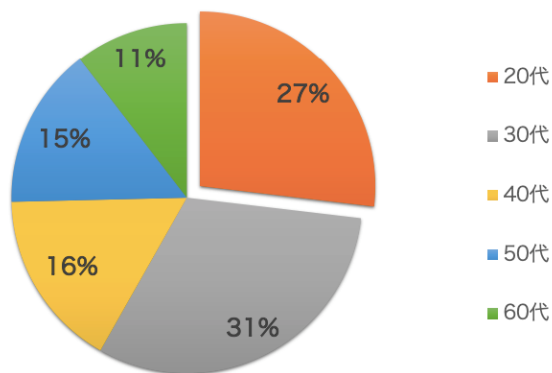
加速に必要なだと  
思うことは  
なんですか？



意見募集期間: 2022/04/12 ~ 2022/04/17

総意見数: 76件

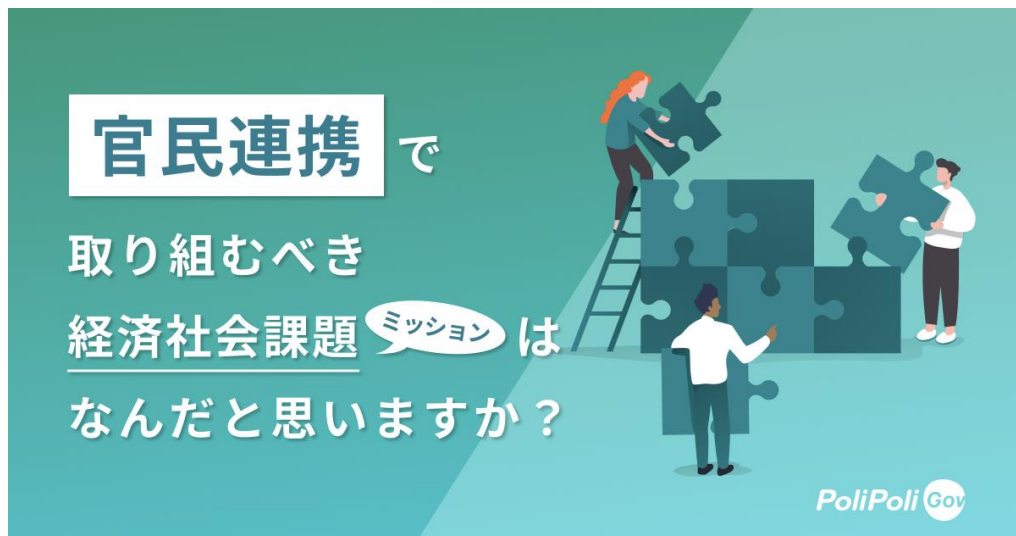
年代別コメント割合



ポイント: 行政における変革に関する言及が多く見られた

主な御意見の全文及びその他の御意見は、PoliPoli Gov (β版) をご覧ください。 <https://polipoli-gov.com/issues/EJP43cYBSdR086REQLeJ>

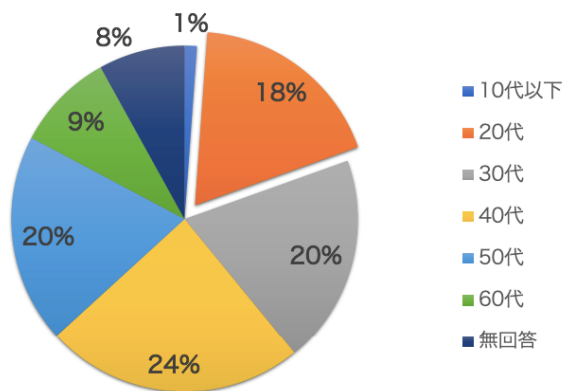
## 国民からの意見募集④



意見募集期間: 2022/04/12 ~ 2022/04/17

総意見数: 87件

年代別コメント割合



ポイント: エネルギー・環境投資に関する言及が多く見られた

主な御意見の全文及びその他の御意見は、PoliPoli Gov (β版) をご覧ください。 <https://polipoli-gov.com/issues/EJP43cYBSdR086REQLeJ>

## 主なご意見

※20代のユーザーからの意見を紹介。

税金や保険の名目で天引きされるお金を減らす必要があると思います。子供を作りやすいとか、新しいものを買やすいとか、新しいチャレンジをしやすいとか、そういう素地は十分な可処分所得があつてことだと思います。

気候変動問題であると思う。脱炭素を国が宣言し、GXリーグなども作っているが、太陽光発電やバイオマス発電など本質的にカーボンニュートラルとは言えない取り組みも増加している。行政としてカーボンクレジット化された情報をしっかりと改ざんがされないよう、保持していく必要性が重要である。

スタートアップ企業と行政が連携し、行政が抱える課題を解決していく仕組みを構築すべき。UrbanInnovationJapanやLocal Innovation Challenge HOKKAIDOのように、行政が抱える課題を第三者によりヒアリングし、課題を公開。これに対してスタートアップが募集して協働で解決策を探る仕組みが非常に重要と考える。

より良い日本社会のために、現在に日本に滞在する留学生の活躍の場（例えば、留学生の就活について民間企業が採用しやすい仕組みを作る、在留資格の切り替え申請のデジタル化など）があつても良いのではないのでしょうか。

多様な人が快適に生活できるように、より便利な輸送手段や移動手段が充実すると活動範囲が広がると思います。モビリティの分野は規制緩和がどこまで進むかによって、どこまで実現するかが変わってくると思うので、規制緩和が進んでいくことを期待します。